

人工股関節全置換術を受けられる患者さんへ

患者氏名 :

さん

主治医 :

経過(病日等)	外来	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
月日(日時)	/	/		/	/
達成目標		手術前の禁止事項を守ることができる。 手術の準備ができる。		手術の流れが理解でき、禁止事項を守ることができる。	
治療 注射 処置		入院時に検温(血圧、脈拍、体温測定)に伺います。 		検温に伺います。 弾性ストッキングをはきます。 手術室で手術着に着替え、点滴します。 手術部位の消毒をします。 	酸素、血圧計、心電図モニターを翌日まで装着します。 フットポ: 装着します。  電解質の点滴と、抗生剤の点滴をします。
内服	アレルギーの有無と常用薬の確認をします。 お薬手帳をお持ちの方はご持参下さい。	薬の内容確認のため、持参された常用薬(お薬手帳)は看護師へお渡し下さい。 常用薬は継続です。 		中止する薬がある場合、看護師より説明します。	
検査	医師の指示により、レントゲン・心電図・採血・採尿をします。 				採血、レントゲンがあります。 
食事	制限はありません。	食事は病室へ配膳しますが、食堂利用希望の方は看護師へお伝え下さい。 毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。		朝～夕まで食事はありません。 	手術後、飲食の開始時間を説明します。
排泄		制限はありません。	毎日、排便・排尿回数(前日9時～当日9時まで)を確認します。	尿管を入れ、オムツを着用します。 	
活動 リハビリ		特別な指示が無い限り制限はありません。 ただし、外出・外泊は主治医の許可が必要です。 理学療法士が手術前の状態を確認します。			翌朝までベッド上安静です。 脱臼予防のため、一週間は足の間に三角枕を入れ足を固定します。 
清潔	入院前にジェルネイル・マニキュアは全て落として下さい。 		シャワー浴または身体拭きを行います。	手術前に身体拭き用の蒸しタオルで身体を拭きます。 	
患者さん及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	医師より治療の説明があります。 診察後、入院支援センターにお越し下さい。 	来院後、入院支援センターへお越し下さい。 入院時書類や同意書などの提出をお願いします。 入院診療計画書をお渡します。 看護師より病棟案内と手術の流れについて説明し、人工股関節置換術に関するパンフレットをお渡します。 入院前の生活活動状況の確認をします。 入院後の生活で心配なことをお知らせ下さい。 貴重品は、患者さんまたはご家族で管理して下さい。 		ご家族の方は手術中、病室でお待ち下さい。	医師より手術内容の説明があります。 
	発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、お困りなことがあればご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡します。我慢せず看護師にお伝え下さい。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、心配なことや気になる事があれば遠慮なく看護師に声をかけて下さい。	入院中も禁煙厳守・飲酒も禁止です			

注1 この計画書は、現時点で考えられるものであり、今後検査等によって変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。計画書通り、退院日の準備をお願いします。

経過(病日等)	手術後1~3日目	手術後4~10日目	手術後11~13日目	退院日(手術後15~17日目)
月日(日時)	/	/	/	/
達成目標	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 自力/一部介助で車椅子に移ることができる。	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 手術後6日目~歩行器を用いて歩行できる。	ステッキ歩行ができる。 リハビリで階段昇降訓練ができる。	自宅の準備が整い、退院できる。
治療注射処置	検温に伺います。 手術後1日目に酸素、血圧計、心電図モニターを外しまし 手術後2日目まで、抗生剤の点滴をします。			
内服		弾性ストッキングは手術後7日目で歩行できれば脱ぎます。 医師の指示にて、持参されたお薬の内服を開始します。 手術後3日間は看護師が内服薬を管理しますが、 それ以降は状態に合わせて自己管理にするかを決めます。		
検査	手術後1日目に採血があります。	手術後4. 7. 14日目に採血があります。 手術後7後日目にレントゲン撮影があります。 また、手術後7日目に必要に応じて下肢血管エコーを行います。		
食事		病室へ配膳します		
排泄	手術翌日に尿の管を抜きます。	毎日、排便・排尿回数(前日9時~当日9時まで)を確認します。		
活動		理学療法士の進行状況に合わせて活動範囲を広め、移動方法を指導します。		
清潔	入浴できない場合は、午前中に身体拭き用の蒸しタオルをお渡しします。	手術後8日目に創部を保護してシャワー浴ができます。(曜日を決めて行う予定です)		
患者さん及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	手術翌日より理学療法士にて車椅子移乗訓練が開始します。 およそ手術後3日目に歩行器を使用、手術後5日目から杖を使用した歩行や杖を使用しない歩行の練習をします。 状態に合わせ、日常生活活動に向けたリハビリが始まります。	手術の翌日、担当の理学療法士と看護師よりパンフレットを用いて危険な姿勢について説明します。	退院の前日、または退院日に日常生活での注意点を説明します。	退院は10時までにはお願いします。 退院日が平日の場合は会計書をお渡します。 (休日の場合は、後日、会計費用をご連絡します) 次回受診日の説明を行います。 リストバンドを取り外します。 平日の場合、薬剤師より退院処方についての説明があります。



入院中も禁煙厳守・飲酒も禁止です

